福島空港

【実施主体：個社】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	契約単価の引き上げ	保安検査について本年度から時間単価を引き上げ。	
		外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。	
		自社グループ空港運営会社への委託料の引き上げ	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の引き上げを実施。R7年度契約料の見直し検討に着手。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	最低保証時間の変更	最低保証時間について以前より長い時間設定をしていただいた。	
		外航受託契約条件の見直し	本社にて、最低保証条項やキャンセル料条項の導入を検討・実施中。	
		検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	処遇の改善	R5年度ベースアップ、初任給アップ、公休数増を実施。	
		・男性更衣室移設 ・男女別休憩室整備・什器更新	・通路設置の男性更衣室を整備士更衣室と共有化 ・男女共用休憩室を男女別に設置 ・休憩室什器類更新	
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	リアルタイムでの社員の勤務状況の把握	クラウドサービスを利用し、リアルタイムで社員の勤務状況を把握できるようにし、業務量の適正化を早期に検討できるようにした。	
		生産量ならびに生産対応状況の把握	生産対応状況を毎月把握。	

【実施主体：個社】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、自社グループ空港運営会社の生産対応状況を毎月把握。	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制	リアルタイムでの社員の勤務状況の把握	クラウドサービスを利用し、リアルタイムで社員の勤務状況を把握できるようにし、業務量の適正化を早期に検討できるようにした。	
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用） 等）	未経験者を含め、採用年齢層を拡大	従来は20代から40代としていたが、50代や応募者次第では60代も可とした。	R7.2現在、60代職員4名の雇用に繋がった。
		既卒採用の実施	経験者採用の実施。	FY22採用実績：4名
		カムバック制度の導入	育児介護による退職者を対象として、グループOBOGのカムバックの運用を開始。	
		ワークプレイス制度の実施	自社グループとしてリテンションを図るべく、働く場所の事情に応じたグループ内転籍制度の運用を実施。	R5.4以降 90名程度応募あり（グループ全体）
		SNS広報の強化	空港業務の魅力を発信する動画を製作。R6年度内に公式SNSに掲載。	
		グループ空港運営会社合同採用イベントの実施	グループ空港運営会社合同で、採用WEBイベントを実施。	
		総代理店合同企業説明会の実施	総代理店各社と人財課題についての意見交換を実施し、オンラインでの合同企業説明会を実施。	
		空港移動前の教育	福島空港への応援者について、事前に基本教育を実施し、現場での教育については実践的なものを中心に実施。	福島空港特有の注意点を伝えれば短時間で配置可能となる。

【実施主体：個社】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）	ランプ訓練用VRシミュレータの導入	本社にて、航空機の使用や時間的制約に縛られない訓練を可能とするVRシミュレータを開発し導入。	期待効果 ・プッシュバック/トーイング訓練期間を39%削減（想定） ・訓練1回当たりの所要時間が減少し、1日当たりの訓練回数が4倍に増加。移動時間なども削減。 ・機材損傷などにつながりかねない事象の模擬体験が可能になることによる安全意識の向上
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入			
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備	資格の役割と責任の明確化	資格に求める能力基準を明確化し、社員が目指すべき姿をイメージできるようにしている。	
		グループ内異動の公募の実施	空港横断的な配置によるキャリア形成を支援すべく、空港部門内でのグループ会社間異動の公募を実施。	R6.4より公募合格者の配置を実施予定（8名程度）
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	職場環境改善の推進	社員が働きやすい職場づくりを企業理念に位置づけ、年度事業計画において施策を実施できる環境を整備している。	
		施設・設備の改善	休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。IT環境の整備、暑さ対策等を順次実施。	
		貸与品の改善	より快適な制服（グラハンポロシャツ、ファン付きベスト）やヘルメット、タブレット使用も可能な高機能手袋の購入。 個人のニーズを踏まえた貸与ルールへの改善。 暑さ対策として、JSAA規格プロテクティブスニーカーのトライアル実施。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	

【実施主体：個社】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善	防寒対策として、事務所内空調設備増設、床面へのカーペット添付、カウンターベルトコンベアへのカーテン増設	R6年度内実施予定
		処遇改善を前提とした生産計画	公休増、有休取得増を前提とした生産計画を実施。	R6年度よりグループ空港会社全体で公休＋6日として計画。
		処遇改善を前提とした生産計画	公休増、有休取得増を見据えて採用数を増加。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現			
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）			

【実施主体：空港会社等】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善	令和6年度福島空港空港業務支援事業補助金	従業員用共同休憩室の整備	グランドハンドリング会社（1社）と保安検査会社（1社）が使用
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港短期の合同ツ説明会　等）			
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活動推進			
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）	複数の保安検査会社への業務委託	・国内線の保安検査を担当している保安検査会社への負担集中を避けるため、令和5年1月以降に再開した国際線チャーター便に係る保安検査は、地元保安検査会社（過去福島空港で事業実績あり）に実施していただけるよう調整。 ・また、国際線定期便化に係るSRA立入検査業務委託の受託意向に関しての意見交換を実施	
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施	空港管理担当部署と空港利活用担当部署との情報共有の強化	空港管理を担う土木部空港施設室・福島空港事務所と、空港利活用を担う観光交流局空港交流課の間で、情報共有を強化。	
		空港内共同休憩室の設置	グランドハンドリング業務に携わる職員の負荷の軽減のため、空港内へ共同休憩室を設置。	
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進	福島空港WGを活用した情報共有等の実施	福島空港情報交換会を空港WGとして活用し、グラハンや保安検査に関する各種情報の共有や課題の検討を実施。	
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			

【実施主体：地方自治体】

福島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			